

【基本理念】 県民一人ひとりが個性を發揮し社会の一員として自立する「人づくり」と、心豊かに暮らせる活力ある「地域づくり」に資する「知の拠点」

【目指すべき姿】

1. だれでも、どこでも受けることができる図書館サービスの実現
2. 「子ども読書県しまね」の実現
3. 県民の暮らしや地域の課題解決に役立つ知識・情報の拠点づくり
4. 全国に誇れる島根の歴史や文化を次世代に継承

【4つの目標】

1. 人を育てる図書館

2. 地域を支援する
図書館

3. 暮らしに役立つ
図書館

4. 郷土の歴史・文化を
伝える図書館

今後の取組の方向と主な事業

(1) 子どもの読書普及活動の啓発

- ・ 保護者等への啓発講話、読書ボランティア研修の実施

(2) 学校図書館への支援

- ・ 小中学校、高等学校、特別支援学校の学校司書等を対象にした研修の実施

(3) 子どもの読書を推進するための資料や環境の整備

- ・ 資料の収集、ジュニア・コーナーの充実

(4) 県民ニーズに応じた学習機会の提供

- ・ 多様なテーマでの講演会の開催や図書館活用講座の実施

(5) 多様な利用者に対応したサービスの提供

- ・ 出前（出張）展示の開催、外国語資料の充実

(1) 市町村図書館等への支援

- ・ 市町村図書館職員への研修の実施、レファレンス支援
- ・ 相互貸借の利用促進

(2) 県内図書館ネットワークの充実

- ・ 各種図書館・団体との連携による県全体の図書館事業やサービスの向上
- ・ 館種を超えた研修会の実施

(3) 県立図書館の環境整備

- ・ 専門的、学術的資料の収集
- ・ 職員体制の整備と資質向上

(1) 情報発信及び情報の拠点の環境整備

- ・ 資料の充実やデジタル化の推進
- ・ Twitter等を活用した情報発信

(2) 課題解決のためのレファレンス支援

- ・ レファレンス事例の蓄積と活用
- ・ 情報ガイドの作成

(3) ビジネス支援サービスの提供

- ・ 産業支援機関と連携した相談会の開催

(4) 専門機関等との連携

- ・ 法テラスなどとの連携による講座の開催

(1) 郷土資料の収集・保存

- ・ 郷土資料の総合的な収集
- ・ 総合的な整理・保存計画の策定と遂行

(2) 郷土資料の提供・活用

- ・ 島根に関する資料・情報のアクセス向上
- ・ デジタルアーカイブの活用

(3) 郷土レファレンスの充実

- ・ レファレンス協同データベースや二次資料の充実